



福島県立梁川高等学校

学校だより

知性 誠実 責任

第 7 号

令和3年5月21日（金）

### 高校体育大会県北地区大会について

5月8日（土）から5月17日（月）にかけて、本校のバスケットボール部、弓道部、ソフトテニス部の生徒が「高校体育大会県北地区大会」に出場しました。昨年度はコロナウィルス感染の影響で大会自体が中止となりましたが、今年度は各種目で感染症対策を徹底することで大会が開催されました。種目によっては無観客での開催で、保護者の皆さんには生徒の活躍する姿を見れない状況もありましたが、生徒は日頃の練習の成果を發揮して試合に臨むことができたと思います。

#### 1. バスケットボール部（安達東高校との合同チームで出場）

5月8日（土）会場：福島東高校

1回戦 梁川・安達東－福島工業 19－123 敗退

5月9日（日）会場：福島成蹊高校

県大会出場決定トーナメント 梁川・安達東－安達 28－68 敗退

※戦評（顧問：野地宏先生）

これまでの取り組みや合同練習で培ってきた成果を出すことを試合の目標として望みました。試合の序盤は、相手の体格や迫力に圧倒される場面もありましたが、3年生が築いてきた土台、1年生が物怖じせず望む姿など、徐々に自分たちが取り組んだことも表現できました。



#### 2. 弓道部

5月15日（土）会場：福島明成高校

個人戦

予選 男子8名出場 3年 大波 倭 決勝戦進出→決勝戦敗退

女子3名出場 予選敗退

5月16日（日）会場：福島明成高校

団体戦（男女ともに予選敗退）

男子 1位：福島工業 2位：福島明成 3位：福島東 4位：福島南 5位：川俣

6位：橘 7位：福島西 8位：梁川 9位福島北 10位：学法福島

女子 1位：橘 2位：福島 3位：福島東 4位：福島南 5位：福島商業  
 6位福島工業 7位：福島明成 7位：福島北 7位：福島西 10位：梁川  
 11位：学法福島 12位：聖光学院

※戦評（顧問：田中祥子先生）

個人戦では上位に進出するためには半分以上の的中が求められる中、男子の大波は見事に決勝へ進出することができたが県大会出場には至らなかった。また、3名の生徒が、あと1本で予選通過という結果を残した。団体戦でも、練習の成果を披露し健闘したが県大会出場には至らなかった。今回の経験から精神的な部分も含めて継続して努力する大切さを練習に取り入れていきたい。



### 3. ソフトテニス部

5月15日（土）会場：あづま総合運動公園

個人戦

男子 橘内八巻ペア：初戦敗退 佐藤草野ペア：初戦敗退 加藤加藤ペア：2回戦敗退

女子 宗形高橋ペア：初戦敗退

5月16日（日）～17日（月）会場：あづま総合運動公園

団体戦（女子は不参加）

男子 梁川0-3福島明成 梁川0-3福島工業 梁川0-3安達

梁川0-3本宮 梁川0-3二本松工業 梁川1-2東陵 梁川2-1安達東

1勝6敗（予選敗退）



※戦評（顧問：加藤泰裕先生）

ジュースやファイナルゲームに突入するなどの接戦も多く、対戦としては敗退したものの、生徒達は精一杯頑張りました。次への課題が明確になり、今後の練習にも意欲的に取り組んでくれるものと期待しています。



梁高

コラム

#### 教職員人事評価制度

教職員の諸能力を高め、教育活動を充実させる手立ての一つとして「教職員評価」があります。本県では「教職員人事評価制度」により、(1)教職員の能力開発、(2)教育活動の充実、(3)組織の活性化の実現を目指しています。現在本校では今年度の教育活動の進め方について、管理職が教職員と個別面談（期首面談）を行っています。本校の教育活動について管理職と教職員が課題を共有し、少人数教育の利点である「個に応じた指導」を実践し、生徒の健全な成長をサポートしていきます。令和3年度の「チーム梁川」をよろしくお願ひします。